

令和3年度 学校教育診断アンケート結果

学校教育診断アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。この結果を今後の教育活動の充実に生かしていきたいと思います。今後ともご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

【実施期日】 令和4年1月28日(金)～2月7日(月)

【回答者数】 566名

- Aよくあてはまる
- Bどちらかといえばあてはまる
- Cあまりあてはまらない
- Dまったくあてはまらない
- Eわからない(太線囲み)

1	授業はわかりやすいと思いますか。	32.3%	41.2%	9.9%	1.1%	15.5%
2	学校は特色ある、ためになる行事等を行っていますか。	39.6%	44.9%	10.4%	1.4%	3.7%
3	学校は、子どもをよく理解し、真剣に対応していますか。	31.6%	49.1%	12.2%	2.3%	4.8%
4	学校は、保護者からの相談や悩みに、親身に対応していますか。	34.5%	45.1%	10.2%	1.8%	8.5%
5	学校は、いじめや悪いことがあった場合に、きちんと指導していますか。	29.7%	38.7%	11.1%	1.1%	19.4%
6	「あゆみ」の記述はわかりやすいと思いますか。	27.4%	46.1%	18.0%	4.2%	4.2%
7	学校は、季節の花や緑の木々があり、うるおいのある環境ですか。	40.3%	48.8%	6.9%	0.5%	2.5%
8	学校は、危険箇所への配慮が十分され、安全な環境となっていますか。	31.4%	46.1%	10.2%	0.5%	11.7%
9	学校は、体育の授業などを通して、体力をつけていますか。	35.7%	46.5%	11.5%	2.2%	5.3%
10	学校は、積極的に学校公開(授業公開)を行っていますか。	35.3%	45.1%	10.2%	3.4%	6.0%
11	学校の様子は、たよりやホームページなどでよくわかりますか。	36.9%	45.4%	12.7%	1.8%	2.8%
12	学校からは、家庭への連絡がきめ細かく行われていますか。	30.6%	46.8%	16.6%	2.2%	2.7%
13	学校は、保護者の意見を教育活動に生かしていますか。	17.1%	46.6%	14.3%	1.2%	23.0%
14	お子さまは、学校のきまりを守っていると思いますか。	42.8%	45.6%	8.0%	0.5%	2.1%
15	お子さまは、学校に楽しく通っていますか。	55.1%	35.7%	6.7%	1.7%	0.7%
16	お子さまは、あいさつができていますか。	37.5%	48.8%	9.7%	1.3%	2.7%

17	お子さまは、意欲的に学習に取り組んでいますか。	30.4%	44.9%	19.4%	1.6%	3.7%
18	お子さまは、地域の行事や人々との交流の場に参加していますか。	13.3%	42.8%	29.9%	9.2%	4.9%
19	お子さまは、社会生活のルールやマナーを身につけていますか。	26.5%	61.0%	10.2%	0.5%	1.0%
20	お子さまは、自他ともに命を大切にしている行動をしていますか。	48.6%	42.0%	6.7%	2.7%	0.5%
21	地域は、自分の子どもだけでなく、他の子どもにも注意を払っていると思いますか。	17.3%	47.9%	19.6%	3.0%	12.2%
22	学校は、感染症への対応・配慮がなされた安全な環境となっていますか。	33.0%	48.8%	11.1%	5.8%	1.5%
23	お子さまは、感染症(マスク・手洗い・ソーシャルディスタンス等)を意識して行動していますか。	40.3%	46.5%	11.3%	0.5%	0.8%

令和3年度学校教育診断アンケートにご協力いただきありがとうございます。

今年度のアンケートについては、以下の1点を変更して実施しました。

・9「学校は、体育の授業などを通して、体力や精神力をつけていますか。」の「精神力」という言葉を削除しました。

また、今年度も昨年度に引き続き、Googleフォームによる電子回答としました。(一部、紙媒体での回答有り)

アンケート結果を集計したところ、23項目中13項目において「よくあてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の値が80%を超えました。その中でも90%をこえていたのは、「お子さまは、学校に楽しく通っていますか」「お子さまは、自他ともに命を大切にしている行動をしていますか」の2項目でした。子どもたちが、コロナ禍においても学校に通うのが楽しいと感じ、優しさを大切に生活していることがこの結果からわかりました。これは、学校のみならず、家庭や地域においてもあたたかく子どもたちを見守っていただいていることがよい影響として表れているのではないかと思います。昨年度に比べて大きく伸びたのは、「学校は、体育の授業などを通して、体力をつけていますか」の項目でした。コロナ禍だからこそ子どもたちは、より「体を動かしたい」という欲求が強くなっているのではないかと感じます。体育の授業や行間の縄跳び、自由遊びにおいてすすんで運動に親しむ姿が見られることは奥っ子の強みです。これからも感染症などに負けない元気でたくましい心と体を育てられるよう支援していきます。また、あいさつの項目においても昨年度より良い評価をいただきました。これは、高学年のボランティアがあいさつ運動を行うことで、自分から進んであいさつをすることが心地よいということに多くの子どもたちが気づき、あいさつの輪が広がった証ではないでしょうか。今後は、さらに地域や家庭においても自然に気持ちの良いあいさつを交わせる奥っ子をめざして働きかけていきます。

一方で、「授業はわかりやすいと思いますか」の項目では、昨年度よりも肯定的な意見が約9%落ち込む結果となりました。教育活動の中心は授業です。子どもたちが学習内容がよくわかって授業が楽しい、学校が楽しいと思えるような授業を行うためにさらなる授業研究に努めていく必要があると感じます。また、「学校は、いじめや悪いことがあった場合に、きちんと指導していますか」の項目では、肯定的な意見が70%に届きませんでした。この項目では、19.4%の方が「わからない」を選択しています。これは、子どもたちの学校生活でのトラブルへの不安感があること、保護者の皆様に指導の経緯やその後の様子がしっかり伝わっていない場面があったことを表していると考えられます。日頃の見守りや声がけ、定期的な相談活動などによって早期にトラブルに気づき、支援していきたいと思えます。その場だけでなく、その後の子どもたちの様子をしっかりとらえ、家庭にも確実に伝えていきたいと考えます。また、23項目中5項目で「わからない」の値が10%を超えていました。コロナ禍によって学校行事や授業公開の機会が減り、保護者の皆様が学校の教育活動や子どもたちの学校での様子を把握しづらい現状はありますが、ホームページや通信等で学校生活の様子をしっかりと伝えていきたいと思えます。特にホームページについては、行事だけでなく日々の子ども様子をタイムリーに伝えていけるよう更新に努めていきたいと思えます。

この学校教育診断アンケートで保護者の方の温かい励ましや厳しいご指摘、前向きなご提案をいただきました。これらの内容には、実現可能なものもあれば、実現することが難しいものもありました。また、同じ項目に対しても賛否両論がありました。わたしたち教職員は、これからも「子どもたちが通いたくなる学校」「保護者が通わせたい学校」を目指して、子どもたちのためにできること・改善できることを取り入れながら全力で教育活動を推進してまいります。子どもたちのためによりよい「奥小学校」にするために日々努めていきます。「学校だけで」「保護者だけで」なく学校と保護者の方が協力しながら「奥小学校」を作り上げていきたいと思えます。これからもご支援・ご協力をお願いいたします。